

EHIME TOON CITY

とうおん市の 今年の予算

◆◆◆ 令和6年度 ◆◆◆



小さくてもキラリと光る
住んでみたい 住んでよかった 東温市

TO the future ON the town

～未来へ歩もう このまちで～

目次

令和6年度 東温市の当初予算の規模

東温市の当初予算の規模

P. 1

当初予算額の推移

P. 2

収入（歳入）の内訳[一般会計]

支出（歳出）の内訳[一般会計]

P. 3

東温市誕生20周年記念事業

- [1] 東温市誕生20周年記念式典
- [2] 東温市民ミュージカル開催事業
- [3] とうおんマート（仮称）開催事業
- [4] お祝い給食事業
- [5] 絵画コンクール事業
- [6] ご当地ナンバープレート交付事業
- [7] 公園整備事業（重信川かわまちづくり）
- [8] 市史編纂事業
- [9] 東温アートヴィレッジフェスティバル
- [10] 記念誌発行等事業
- [11] 市ロゴマーク等制作事業
- [12] オリジナルフレーム切手発行事業
- [13] オリジナル記念ラベル等制作事業

P. 4

P. 5

令和6年度の新規事業

- [1] 母子手帳アプリ導入事業
- [2] 特典付き健康づくり教室
- [3] 高齢者等ごみ出しサポート事業
- [4] ファミリー・サポート・センターとうおん利用への助成
- [5] 若年出産世帯奨学金返還支援事業
- [6] 保育所等防犯カメラ設置事業
- [7] 小中学校等非構造部材調査事業
- [8] 木造住宅耐風改修工事費の助成
- [9] 市道の改良（出作平松線）
- [10] 空家等対策計画の改訂
- [11] 空き家の全数把握と相談窓口の強化
- [12] 清掃施設改修事業
- [13] 庁舎自家発電設備改修事業
- [14] ドローン購入事業
- [15] 消防団ポンプ自動車整備事業
- [16] 林道施設長寿命化事業
- [17] とうおんスマートヘルスケア創生事業
- [18] 部活動地域移行事業
- [19] 中学校ジョブチャレンジ事業
- [20] ホームページバージョンアップ事業
- [21] 戸籍情報システム改修事業
- [22] コンビニエンスストア収納サービス導入事業
- [23] 窓口DX推進事業

P. 6

P. 7

P. 8

令和6年度の主な事業

I みんなが元気になる健康福祉のまち

1 生涯健康づくりの推進

- [1] 医師の確保対策
- [2] 健康教育の実施
- [3] 健康診査・がん検診
- [4] 各種予防接種

2 地域福祉体制づくりの推進

- [5] 社会福祉協議会への活動支援

3 高齢者施策の充実

- [6] 地区敬老会事業への助成
- [7] 老人クラブ活動への助成
- [8] 緊急通報体制の整備
- [9] 養護老人ホーム等への入所措置

P. 9

4 障がい者施策の充実

- [10] 避難行動要支援者の支援
- [11] 特別障害者手当の支給
- [12] 療養介護医療費の給付
- [13] 日常生活用具の支援
- [14] 日常生活用具の支援（市単独）
- [15] 障がい者のタクシー利用助成
- [16] 障がい者福祉サービス費の給付
- [17] 日中一時支援

P. 10

5 子育て支援の充実

- [18] 児童手当の支給
- [19] 子ども医療費の助成
- [20] 児童扶養手当の支給
- [21] 放課後児童指導（学童クラブ）事業
- [22] ファミリー・サポート・センターとうおんの運営
- [23] 児童相談事業
- [24] 紙おむつ購入券の配付
- [25] 教育・保育施設等への巡回指導
- [26] 若年出産世帯応援事業
- [27] 児童館の管理運営
- [28] 子ども用品リサイクルの促進
- [29] 子育て世代包括支援センター事業
- [30] 病児・病後児保育
- [31] 延長保育への支援
- [32] 多子世帯の保育料軽減
- [33] 保育所施設の改修
- [34] ひとり親家庭の学習支援
- [35] 婚活への支援

P. 11

6 社会保障の充実

- [36] 生活困窮者の自立相談支援
- [37] 生活困窮者の保護
- [38] 国民健康保険高額療養費の貸付

P. 12

II 安全で快適な社会基盤のまち

1 安全・安心な都市基盤の整備

- [39] 都市計画マスタープランの改定
- [40] 都市空間デジタル基盤の整備
- [41] 立地適正化計画の策定
- [42] 道路橋梁の維持補修
- [43] 市道の改良（前川堤防線）

[44]	市道の改良(牛瀨西岡線)	
[45]	生活交通バス路線等運行への助成	
[46]	公園の管理	
2	良好な住環境づくりの推進	P. 13
[47]	市営住宅の改修	
[48]	空き家対策の推進	
[49]	移住地「とうおん」ブランド創生	
[50]	移住コーディネイト	
[51]	空き家有効活用の支援	
[52]	お試し移住の促進	
3	環境施策の総合的推進	P. 14
[53]	エコ・キッズ等の支援	
[54]	地球温暖化対策機器設置の補助	
[55]	ごみの収集	
[56]	美しいまちづくりの推進	
4	上下水道等の整備	
[57]	合併処理浄化槽設置への助成	
5	消防体制と防災・減災対策の充実	P. 15
[58]	防災訓練の実施	
[59]	避難所整備の強化	
[60]	消防団施設の整備	
[61]	松山圏域消防指令センターの整備	
[62]	自主防災組織の育成	
6	防犯・消費生活・交通安全対策の充実	
[63]	地区防犯灯設置への助成	
[64]	運転免許自主返納サポート	
[65]	交通安全施設の整備	
Ⅲ	創造性と活力に満ちた元気産業のまち	P. 16
1	農林業の振興	
[66]	人・農地プラン支援	
[67]	農業振興地域整備計画の改定	
[68]	有害鳥獣捕獲事業	
[69]	中山間地域等直接支払事業	
[70]	土地改良事業への助成(市単独)	
[71]	多面的機能支払交付金事業	
[72]	自伐型林業推進事業	
[73]	林道の改良	
2	商工業の振興	
[74]	中小零細企業の取組みへの助成	
[75]	中小零細企業販路拡大に向けたマッチング	
[76]	SAKURA select創出事業	
[77]	愛媛大学等と連携したとうおん健康医療創生事業	
[78]	愛媛大学地域協働センター事業	
3	観光・物産の振興	P. 17
[79]	観光物産協会への助成	
[80]	ふるさと交流館さくらの湯運営管理	
[81]	さくらの湯観光物産センター運営管理	
[82]	家族で楽しむほっちょ市の開催	
[83]	とうおん魅力発信事業	
4	雇用・勤労者福祉の充実	
[84]	雇用創出奨励金の支給	
[85]	雇用促進に向けた支援	

IV 心豊かに学びあう文化創造のまち		
1 学校教育の充実	[86] 新入学生へのヘルメット無償配布 [87] 学校施設大規模改修 [88] 国際理解の推進 [89] 特色ある学校づくりへの助成 [90] 演劇指導等アウトリーチ [91] 特別支援教育 [92] 学校ICTの整備 [93] 学校給食センターの運営	P. 18
2 青少年の健全育成	[94] 適応指導教室運営事業 [95] 青少年補導事業 [96] 地域ぐるみで育むえひめっ子未来創造事業	
3 生涯学習社会の推進	[97] 各種講座の開催 [98] 大人と子どものふれあい広場 [99] 図書館本館照明設備のLED化	P. 19
4 文化・スポーツの推進	[100] 分館活動事業への助成 [101] 各種スポーツ大会の開催 [102] 愛媛プロスポーツ応援事業 [103] 川内体育センター多目的広場の整備	
V みんなでつくる協働・自立のまち		
1 人権尊重のまちづくりの推進	[104] 人権対策協議会等への助成	
2 男女共同参画社会の形成	[105] 男女共同参画社会の推進	P. 20
3 地域コミュニティの育成	[106] コミュニティ施設整備への助成 [107] 地域おこし協力隊の導入	
4 市民と行政との協働のまちづくりの推進	[108] 広報とうおんの発行 [109] タウンミーティングの開催 [110] 多世代交流拠点施設の運営・管理 [111] 東温アートヴィレッジセンターの運営管理	P. 21
5 自立した自治体経営の推進	[112] ふるさと納税の推進 [113] 各種証明のコンビニ交付サービス [114] DX・デジタル化の推進	
国民健康保険 [特別会計]		P. 22
後期高齢者医療 [特別会計]		P. 23
介護保険 [特別会計]		P. 24
田窪第2工業団地 [特別会計]		P. 25
吉久工業団地 [特別会計]		P. 26
水道事業 [企業会計]		P. 27
下水道事業 [企業会計]		

令和6年度 東温市の当初予算の規模

一般会計

195億700万円

前年度と比べると **+14.9%** (+25億3,600万円)

一般会計は、学校施設大規模改修事業や道路改良事業などの普通建設事業費の増額などにより、本市発足後最大の195億700万円（対前年度比14.9%増）となりました。

一般会計とは？

福祉や環境、ごみ処理、道路や公園整備、教育など市が行う行政サービスのほとんどの事業の経理を行う会計です。

特別会計

105億8,740万円

前年度と比べると **+14.6%** (+13億4,990万円)

特別会計は、吉久工業団地が用地取得の完了などにより、前年度から減少しましたが、田窪第2工業団地では借入金の満期一括返済による償還などにより、9億1,240万円（284.9%）の増加となったことなどから、5会計の総額で、13億4,990万円（14.6%）の増となりました。

特別会計とは？

国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、田窪第2工業団地、吉久工業団地の特定の収入があり一般会計と区分して経理を行う会計です。

企業会計

38億9,630万円

前年度と比べると **+4.1%** (+1億5,400万円)

企業会計の内、水道事業会計は吉久工業団地整備事業に伴う水源移設工事の実施などにより、3,630万円（1.9%）の増となりました。下水道事業会計は、ストックマネジメント事業（持続可能な事業運営を実現するため、計画的に施設管理すること）による川内浄化センターの改築工事の実施などにより、1億1,770万円（6.4%）の増となりました。

企業会計とは？

地方公営企業法の適用を受けて、市が経営する水道事業及び下水道事業の経理を行う会計です。

全会計総額

339億9,070万円

前年度と比べると **+13.5%** (+40億3,990万円)

会計別の前年度との比較は、下の表のとおりです。

会計別	令和6年度	令和5年度	比較	増減率	
一般会計	195億700万円	169億7,100万円	+25億3,600万円	+14.9%	
特別会計	国民健康保険特別会計	39億3,600万円	35億9,270万円	+3億4,330万円	+9.6%
	後期高齢者医療特別会計	5億9,600万円	4億9,200万円	+1億400万円	+21.1%
	介護保険特別会計	43億60万円	42億8,260万円	+1,800万円	+0.4%
	田窪第2工業団地特別会計	12億3,270万円	3億2,030万円	+9億1,240万円	+284.9%
	吉久工業団地特別会計	5億2,210万円	5億4,990万円	△2,780万円	△5.1%
	計	105億8,740万円	92億3,750万円	+13億4,990万円	+14.6%
企業会計	水道事業会計	19億3,800万円	19億170万円	+3,630万円	+1.9%
	下水道事業会計	19億5,830万円	18億4,060万円	+1億1,770万円	+6.4%
	計	38億9,630万円	37億4,230万円	+1億5,400万円	+4.1%
合計	339億9,070万円	299億5,080万円	+40億3,990万円	+13.5%	

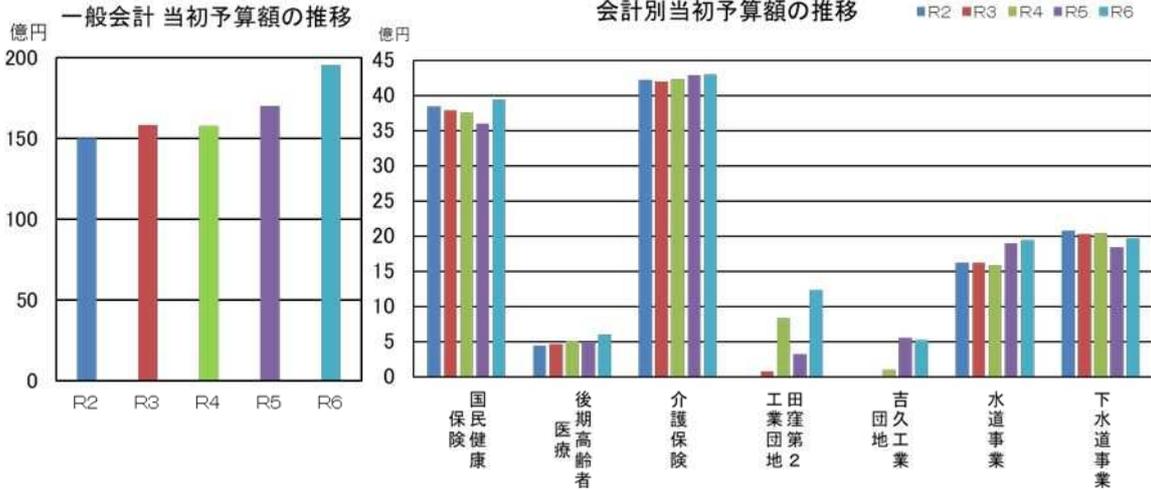
当初予算額の推移

過去5年間分の一般会計当初予算額の推移、その他会計別当初予算額の推移をグラフにまとめました。

令和6年度一般会計では、学校施設大規模改修事業や道路改良事業などの実施に伴い、普通建設事業費が17億3,507万円増額するなど、前年度から25億3,600万円（14.9%）増加しました。

特別会計では、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、田窪第2工業団地は前年度から増加し、吉久工業団地は減少しました。

企業会計では、水道事業会計、下水道事業会計ともに増加となりました。



収入(歳入)の内訳 [一般会計]



令和6年度の一般会計の収入(歳入)の総額は、195億700万円です。市税や使用料など、財源の調達が自主的にできるもの(自主財源)は、全体の36.0%にとどまっており、残りの64.0%が国や県の基準に基づき定められた額が交付される財源(依存財源)となっています。

収入の内訳を見てみると、自主財源は、市税が41.5億円(21.3%)、使用料・繰入金等が28.7億円(14.7%)となっています。依存財源は、地方交付税が48.0億円(24.6%)と収入の中で一番多く、市債26.9億円(13.8%)、国庫支出金24.9億円(12.8%)、県支出金12.8億円(6.5%)、地方消費税交付金8.3億円(4.3%)、その他の収入が3.9億円(2.0%)となっています。

[地方交付税]

地方交付税は、全国のどの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう国から交付されるものです。

令和6年度は、普通交付税が44億円、特別交付税が4億円で、前年度から普通交付税が増、特別交付税が同額となり、合計48億円を見込みます。

[市 税]

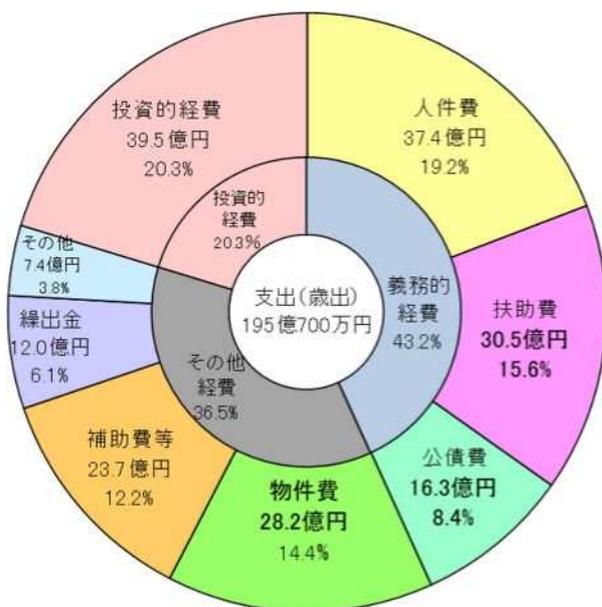
個人市民税は、総合課税所得の増額分を見込み、前年度比0.9%増の14.6億円を見込みます。

固定資産税は、評価替えなどの影響により、前年度比0.3%減の19.6億円を見込みます。

法人市民税は実績推移を踏まえた課税標準額の減などを見込み、前年度比11.2%減の3.7億円を見込みます。

支出(歳出)の内訳 [一般会計]

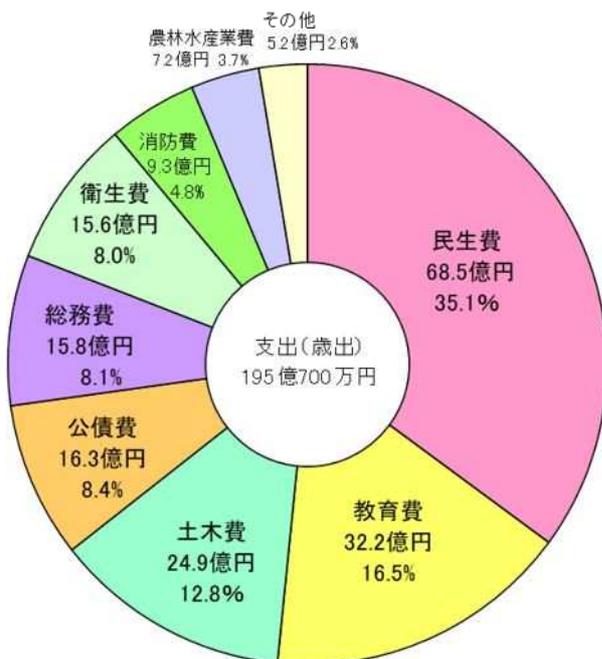
性質別に見てみると



〈費用内容〉

人件費…特別職・職員の給与費、議員・委員の報酬など
 扶助費…児童手当・生活保護・児童扶養手当・障害者手当など
 公債費…市が借りているお金を返済する費用
 物件費…業務委託料・光熱水費・印刷・修繕・燃料費など
 補助費等…一部事務組合への負担金や各種団体に対する補助金など
 繰出金…国民健康保険や介護保険などの特別会計への繰出
 その他…維持補修、積立、出資、貸付など
 投資的経費…学校や道路等の公共施設の整備や改修など

目的別に見てみると



〈費用内容〉

民生費…お年寄りや障がいのある人に対する福祉の充実、子育て支援などの費用
 土木費…道路や公園などの整備、維持管理の費用
 教育費…学校教育や生涯学習、文化・スポーツ振興などの費用
 公債費…市が借りているお金を返済する費用
 衛生費…ごみ処理や環境保全、病気の予防などの費用
 総務費…市有財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収、選挙事務、地域振興、DX・デジタル化などの費用
 消防費…消防や防災のための費用
 農林水産業費…農林水産業の振興や生産基盤の整備などの費用
 その他…議会、労働、商工、災害復旧などの費用

東温市誕生20周年記念事業

[1] 東温市誕生20周年記念式典 [総務課] 133万円

坊っちゃん劇場で、東温市誕生20周年を祝う式典（スライド上映、市政功労表彰、フォトコンテスト表彰等）を行います。



[2] 東温市民ミュージカル開催事業 [地域活力創出課] 1,150万円

市民キャストやスタッフを募集し、本市の偉人や地域等を題材とした市民主体の舞台演劇作品を制作・公演します。

◇日時：令和7年1月18日（土）・19日（日）
◇会場：坊っちゃん劇場



[3] とうおんマート（仮称）開催事業 [地域活力創出課] 997万円

東温市誕生20周年記念式典開催日に、市内事業所や交流市町を集めた物産展を開催します。

[4] お祝い給食事業 [保育幼稚園課][給食センター] 180万円

市内小中学校、幼稚園及び保育所（園）、認定こども園において東温市産の食材を使用した思い出に残るようなお祝い給食を提供します。実施に合わせて、市長、副市長、教育長が児童生徒と給食をとり、交流を図りながら、一緒に20周年を祝います。

◇日時：合併日（9月21日）前後の給食実施日



[5] 絵画コンクール事業 [企画政策課] 83万円

市内に在学する小中学生に、郷土に対する思いを深めてもらう機会として、絵画コンクールを開催します。

[6] ご当地ナンバープレート交付事業 [税務課] 158万円

東温市誕生20周年を記念して、東温市を全国へPRし、郷土への愛着を一層高めるため、原動機付自転車の市オリジナルナンバープレートを導入します。

◇導入する車両区分：原動機付自転車第一種
" 第二種乙
" 第二種甲



[7] 公園整備事業 総合戦略
 (重信川かわまちづくり)
 [都市整備課] 3億2,895万円

重信川の環境を生かして市民の交流や賑わいを創出するため、重信工業団地前から重信川緑地公園の間にサッカーグラウンドやシクロクロスコース、スケートボード場を整備する事業を計画し、令和6年度はサッカーグラウンドの整備を開始します。



[8] 市史編纂事業
 [生涯学習課] 833万円

東温市誕生20周年事業として、東温市発足から20年の歩みを記録として残すため、編纂作業を行い「東温市史」として刊行します。

令和6年度～令和7年度 編纂・執筆
 令和8年度 刊行



**[9] 東温アートヴィレッジ
 フェスティバル**
 [地域活力創出課] 1,872万円

年間を通してアート関連イベントを開催する「東温アートヴィレッジフェスティバル」を通じて、交流人口の拡大やアーティスト人材の誘致・育成等を目指す「アート・ヴィレッジとうおん構想」を推進します。



[10] 記念誌発行等事業
 [総務課] 189万円

市の魅力を積極的に発信し、認知度や郷土への愛着を高めることを目的として、記念誌等の制作を行います。

- 【主な制作物】
- ◇記念誌の発行
 (本編 500部、ダイジェスト版 500部)
 - ◇特設サイト作成
 - ◇動画で見る東温市誕生20周年の制作



[11] 市ロゴマーク等制作事業
 [企画政策課] 85万円

市の魅力を市内外に広く発信するため、プロモーションロゴマークを作成します。また、東温市誕生20周年を広く周知するとともに節目の年を盛り上げるため、懸垂幕等を作成し、市内の公共施設に掲げます。

[12] オリジナルフレーム切手発行事業
 [企画政策課] 46万円

とうおんの魅力を再認識するとともに、より一層ふるさと「とうおん」への愛着心の向上を図るため、市の魅力ある観光地などをデザインしたオリジナルフレーム切手を発行します。

[13] オリジナル記念ラベル等制作事業
 [地域活力創出課] 19万円

東温市誕生20周年記念ロゴマークを使って、ラベル・ステッカーを制作し、東温市やSAKURA selectの認知度を向上させます。

令和6年度の**新規事業**

[1]母子手帳アプリ導入事業 総合戦略 [健康推進課] 1,185万円

母子健康手帳アプリを活用して、妊娠期から子育て期に関する情報発信や各種健診・相談サービスを充実させます。

[2]特典付き健康づくり教室 [健康推進課] 31万円

心疾患のリスクが高い人などを対象に、心疾患の病態や重症化予防について理解を深める教室を開催します。また、「100日チャレンジ」として健康づくりに関する取組内容や成果に応じてポイントを付与し、獲得ポイントに応じて賞品を進呈することにより、取組の継続を支援します。

◇実施場所：東温市総合保健福祉センター



[3]高齢者等ごみ出しサポート事業 [環境保全課] 187万円

自力でのごみ出しが困難な高齢者等に代わり、該当者の自宅までごみ収集に訪問します。

◇対象：粗大ごみを除く全てのごみ

[4]ファミリー・サポート・センター とうおん利用への助成 [保育幼稚園課] 30万円

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、ファミリー・サポート・センターとうおん利用料を助成します。

◇対象者：児童扶養手当の受給者等
◇助成額：利用料の1/2以内

[5]若年出産世帯奨学金返還支援事業 [保育幼稚園課] 1,201万円

人口減少対策として、若年層（29歳以下）の出産世帯に対して、夫婦の奨学金返還に要する経費の補助を行います。

◇助成額：返還相当額
◇上限額：200,000円/人

[6]保育所等防犯カメラ設置事業 [保育幼稚園課] 611万円

不審者への抑止力を向上し、園児が安心して園で過ごせるように、保育所等で防犯カメラを設置します。



[7]小中学校等非構造部材調査事業 [保育幼稚園課][学校教育課] 866万円

地震発生時、天井材の落下といった非構造部材の損壊などによる二次被害が生じることのないように、小中学校や保育所などの非構造部材の耐震性について調査します。

[8]木造住宅耐風改修工事費の助成 [都市整備課] 552万円

大規模災害の備えとして、これまで木造住宅の耐震改修工事費の助成を行ってききましたが、令和6年度からこれに加え、台風などの際に瓦屋根が落ちたり飛散したりしないよう補強する耐風改修工事費の助成を開始します。

◇助成件数：10件
◇助成額：対象経費の23/100以内
◇上限額：55.2万円



[9]市道の改良（出作平松線） [建設課] 6,880万円

田窪工業団地及び東温スマートインターチェンジ開通後の北野田地区内道路の安全・安心な通行を確保するため、市道出作平松線の道路改良を行います。

令和6年度は測量設計・用地測量・物件調査を行います。

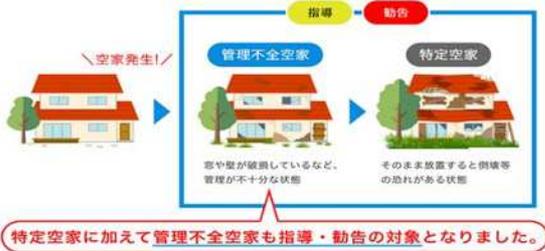


[10] 空家等対策計画の改訂

〔都市整備課〕

396万円

空家等に関する法律が改正されたことに伴い、東温市の空き家対策の方針を定める「東温市空家等対策計画」を改訂し、空家等の適正管理や利活用に向けた対策を強化します。



[11] 空き家の全数把握と相談窓口の強化

〔都市整備課〕

330万円

空き家問題に対応する専門人材が、東温市内の空家等の全数把握調査を行います。また、空き家問題に取り組む民間企業と連携し、空家等に関する相談をワンストップで受け付ける相談窓口を設置し、問題解決の後押しをします。



[12] 清掃施設改修事業

〔環境保全課〕

707万円

リサイクルセンターの老朽化したスレート屋根の葺き替え及び照明設備のLED化工事を行います。

[13] 庁舎自家発電設備改修事業

〔財政課〕

8,272万円

非常時における業務の継続性を確保するため、大規模災害時などの市庁舎の停電対策として、国の防災基本計画に従い、最低3日間の発電が可能となるよう、自家発電設備の改修を行います。



[14] ドローン購入事業

〔消防本部（警防課）〕

220万円

災害現場で、より詳細な被害状況等を確認するため、安全性能と搭載カメラの性能を向上したドローンに更新します。



[15] 消防団ポンプ自動車整備事業

〔消防本部（総務予防課）〕

2,990万円

大規模災害に備え、老朽化した消防団ポンプ自動車を更新し、消防体制の充実・強化を図ります。令和6年度は、牛淵消防団のポンプ車の更新を行います。



[16] 林道施設長寿命化事業

〔農林振興課〕

1,150万円

老朽化が進む林道の橋梁やトンネルの点検を行い、劣化の進み具合に応じた修繕計画を立て、施設の延命化と健全な施設を保つための修繕工事を実施します。



[17] とうおんスマート

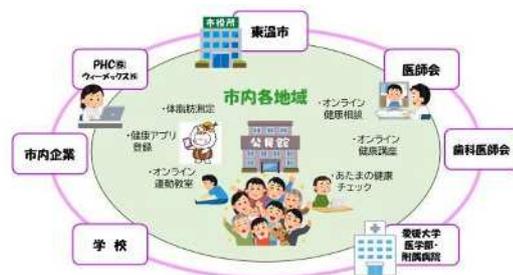
総合戦略

ヘルスケア創生事業

〔地域活力創出課〕

2,656万円

市と愛媛大学医学部や附属病院、市内企業等との連携の枠組みを活用し、健康寿命の延伸を目的として、遠隔医療システム等の新しいデジタル技術を活用した健康増進、介護予防事業を市内各所で実施します。



[18]部活動地域移行事業

[学校教育課]

162万円

部活動の地域移行に関し、学校、生徒、保護者、地域が主体的に考え、熟議して合意形成を図るとともに、活動をサポートできる関係機関の連携・協働体制を構築し、持続可能なスポーツ・文化芸術活動の環境づくりを目指します。



[19]中学校ジョブチャレンジ事業

[生涯学習課]

70万円

地域産業等の後継者育成や地域を担う人づくりのために、キャリア教育の充実が地域総掛かりで取り組むことがとても重要になっています。

多様で柔軟な勤労観・職業観を育むためには、中学生段階では「仕事体験」に特化した従来の職場体験学習ではなく、「働く人」に出会うことや想いに触れることも体験活動に位置づけ、肯定的な職業イメージを育むことができるプログラムの企画・運営を実施していきます。

[20]ホームページバージョンアップ事業

[総務課]

245万円

ホームページを公開するための管理サーバにおいて、現在利用しているOS（システム全体を管理するソフトウェア）のサポート終了に伴い、バージョンアップを行います。

バージョンアップすることにより、新種のウイルス等にも対応し、安定したホームページの運用を行うことができます。



[21]戸籍情報システム改修事業

[市民課]

2,100万円

戸籍情報システムの令和7年度末までの標準化に向けて、システム改修を行います。

また、戸籍に振り仮名を登録するため、事前に本籍人に通知するデータを出力するためのシステム改修を並行して行います。

[22]コンビニエンスストア

総合戦略

収納サービス導入事業

[税務課][会計課][企画政策課]

429万円

市民等にとって利用頻度が高く、24時間利用できるコンビニエンスストアでの収納サービスを導入し、税金や各種料金などを市役所や金融機関の営業時間にしばられることなく納付できる環境を整備します。

【令和7年3月から一部開始】

[23]窓口DX推進事業

総合戦略

[企画政策課]

998万円

東温市に適した窓口サービスの提供に向け、デジタル技術を活用した市役所窓口の業務改革（BPR）に取り組みます。

窓口の現状把握、問題点・課題の分析、改善策の検討を行い、その結果をもとに、新しい窓口の方針等を定めた窓口DX実行計画を策定し、令和7年度中の新しい窓口の運用開始を目指していきます。



令和6年度の主な事業

I みんなが元気になる 健康福祉のまち

1 生涯健康づくりの推進

[1] 医師の確保対策

[健康推進課]

200万円

分娩を取り扱う産科医の処遇改善を支援することで産科医等の確保を図るため、分娩取扱件数に応じて支給される分娩手当等に対して補助を行います。

[2] 健康教育の実施

[健康推進課]

1,117万円

壮年期からの健康づくり及び生活習慣病の予防、早期発見、重症化予防を目的として健康相談、健康教室、訪問等を実施します。

高齢者のフレイル予防を目的として個別の相談・訪問や通いの場などでの運動・栄養・薬・お口の健康に関する健康教室を行います。



[3] 健康診査・がん検診

[健康推進課]

5,872万円

疾病の早期発見と早期治療及び生活習慣病の発症予防と重症化予防のため、集団健診・個別健診・ドック健診による健康診査・がん検診等を実施します。



[4] 各種予防接種

[健康推進課]

1億725万円

ジフテリア、百日せき、ポリオ、麻しん、風しん、日本脳炎、破傷風、結核、Hi b感染症、小児の肺炎球菌感染症、ヒトパピローマウイルス感染症、水痘、B型肝炎、ロタウイルス感染症の予防接種について、対象年齢の方に無料で接種を行います。また、65歳の方を対象に、高齢者の肺炎球菌感染症、65歳以上の方を対象に、インフルエンザ予防接種費用の助成を行います。

昭和37年～昭和54年度生まれの男性を対象に、風しん抗体検査及び予防接種を無料で行います。

2 地域福祉体制づくりの推進

[5] 社会福祉協議会への活動支援

[社会福祉課]

4,200万円

地域住民が主体となる地域福祉を推進するため、地域福祉の担い手である市社会福祉協議会の法人運営事業等に対して支援を行います。

3 高齢者施策の充実

[6] 地区敬老会事業への助成

[長寿介護課]

1,047万円

老人福祉の向上を図るため、地区で実施する敬老会事業に対して助成します。

◇75歳以上の高齢者	1人当たり	1,500円
◇地区経費		
75歳以上の高齢者	1人当たり	100円
	1地区当たり	20,000円

[7] 老人クラブ活動への助成

[長寿介護課]

572万円

生きがいと健康づくりなどに取り組む市老人クラブ連合会や各支部に対して助成し、活動を支援します。

[8] 緊急通報体制の整備

[長寿介護課]

258万円

緊急時の連絡手段を確保するため、75歳以上のひとり暮らしの高齢者の方々に對して、緊急通報装置を貸与し、安否の確認等を行います。

[9] 養護老人ホーム等への入所措置

[長寿介護課]

1,444万円

環境や経済上の理由により自宅で生活することが困難な65歳以上の高齢者に対して、養護老人ホーム等への入所措置を行い生活を支援します。



4 障がい者施策の充実

[10] 避難行動要支援者の支援

[社会福祉課]

898万円

災害時に避難等の支援が必要な避難行動要支援者を地域で支援するため、避難行動要支援者名簿を活用した一人ひとりの個別避難計画の作成などを通して、地域の防災力の向上を目指します。

また、要支援者の避難先となる福祉避難所の指定促進、資機材の購入、開設訓練の実施などにより、福祉避難所の体制を整備します。

[11] 特別障害者手当の支給

[社会福祉課]

2,330万円

身体や精神に重度の障がいを持ち、日常生活で特別な介護を必要とする障がい者や障がい児の方の負担の一助として手当を支給します。

- ◇特別障害者手当 1人当たり 28,840円/月
- ◇障害児福祉手当 1人当たり 15,690円/月

[12] 療養介護医療費の給付

[社会福祉課]

468万円

医療を必要とする障がいがあり、常に介護を必要とする方に対し、医療機関において機能訓練や療養上の管理、看護及び介護を提供する療養介護サービスのうち医療に関わる費用の一部を負担します。

[13] 日常生活用具の支援

[社会福祉課]

1,339万円

重度の障がい者や障がい児に対して、紙おむつ等、自立した生活を送るために必要な日常生活用具費の一部を負担します。



[14] 日常生活用具の支援(市単独)

[社会福祉課]

500万円

重度の障がい者や障がい児に対して、国が示す支給対象者の範囲を拡大して、紙おむつの購入費用の一部を負担します。また、人工内耳装着者に対し、人工内耳用電池等、在宅で電気式医療機器を生命・身体機能維持のために使用している方に対し非常用電源の購入費用の一部を負担します。

[15] 障がい者のタクシー利用助成

[社会福祉課]

266万円

在宅障がい者の移動手段の確保や付添介護に伴う負担の軽減により社会参加を促進するため、在宅の身体、療育、精神の障がい者手帳を持っている方を対象に、年間24回を限度にタクシーの初乗り料金を助成します。

[16] 障がい者福祉サービス費の給付

[社会福祉課]

13億6,478万円

自宅での入浴や食事などの手助けをする居宅介護や、就労を希望する方に対して訓練やアドバイスを行う就労支援、障がい児などに対して生活能力向上に向けた訓練などを行う放課後等デイサービスなど、障がいのある方が必要な支援を受けた際にかかる費用の一部を負担します。

[17] 日中一時支援

[社会福祉課]

647万円

障害福祉サービス事業所や障害者支援施設などにおいて、障がいのある方に活動の場を提供し一時的に預かることで、障がいのある方の家族が仕事をしたり、休息をとるための支援をします。

5 子育て支援の充実

[18] 児童手当の支給

[社会福祉課]

5億4,466万円

子どもを持つ家庭の生活安定と次代を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で応援するという趣旨のもと、中学校修了までの子どもを養育している方に、児童手当を支給します。

【3歳未満】

月額 15,000円

【3歳以上小学校修了前】

第1・2子 月額 10,000円

第3子以降 月額 15,000円

【中学生】

月額 10,000円

【所得制限額以上】

※一部所得に応じて月額 5,000円の特例給付があります。



なお、令和6年10月分から児童手当法の改正が予定されています。

[19] 子ども医療費の助成

[社会福祉課]

2億1,238万円

子育て支援充実の取組として、0歳から18歳到達年度の3月31日までの子どもについて、入院・通院費の窓口負担額を助成(無料)します。

【令和6年4月診療分からの入院・通院】

中学校卒業 → 18歳到達年度の3月末まで

[20] 児童扶養手当の支給

[社会福祉課]

1億4,290万円

母子家庭や父子家庭など一定の条件を満たす方に対して、生活の安定と自立を促し児童の健やかな成長を願って児童扶養手当を支給します。

(対象児童の年齢：18歳到達後最初の3月末まで)

[21]放課後児童指導(学童クラブ)事業
 [保育幼稚園課] 1億4,131万円

昼間に仕事などで保護者がいない家庭の児童を預かり、学習や遊びを援助します。

- ◇平日：放課後～19:00
- ◇土曜日、長期休業中：8:00～18:00

[22]ファミリー・サポート・センターとうおんの運営
 [保育幼稚園課] 552万円

子育てしやすい環境づくりをめざして、子育て支援を行いたい者と受けたい者を組織化し、相互援助活動を行います。

主な利用方法は、幼稚園・保育施設の保育時間前や終了後の預かりや送迎を有償で行います。

[23]児童相談事業
 [保育幼稚園課] 779万円

子ども家庭総合支援拠点を設置し、子育て相談窓口との業務を兼ねるとともに、関係機関と連携して虐待の未然防止・早期発見に努めます。

[24]紙おむつ購入券の配付
 [保育幼稚園課] 666万円

子育て世帯への経済的支援を行うため、第2子以降の出生に対して、市内の登録店舗で利用できる紙おむつ購入券「愛顔っ子応援券」を配付します。

- ◇対象者：市内在住の1歳未満の乳幼児(第1子は対象外)
- ◇購入券：1人当たり50,000円分



[25]教育・保育施設等への巡回指導
 [保育幼稚園課] 99万円

市内の幼稚園、認定こども園、保育所、小規模保育事業所に対して、専門員が巡回訪問を行い、保育環境や質の向上のための助言・指導等を行うことで、子育て支援の充実を図ります。

[26]若年出産世帯応援事業
 [保育幼稚園課] 1,401万円

人口減少対策として、若年層(29歳以下)の出産世帯に対して、育児用品等に要する経費の補助を行います。

- ◇助成額：経費相当額
- ◇上限額：200,000円/人

[27]児童館の管理運営
 [保育幼稚園課] 7,314万円

子どもたちに遊びや活動の場を提供し、児童の健全育成を図るため、児童館を運営します。親子で自由に来館し内外の遊具などで遊べるほか各種イベントや子育て相談も行います。

[28]子ども用品リサイクルの促進
 [保育幼稚園課] 5万円

短期間しか使用せず家に眠っている子ども用品(絵本、ベビーカーなど)を交換等できる場を提供することで子育てを支援します。



[29]子育て世代包括支援センター事業
 [健康推進課] 447万円

母子健康手帳発行時から利用者目線に立った相談に応じることで、妊産婦のニーズに合った育児支援の調整を行い、安心・安全な育児ができるようコーディネートを行います。



[30]病児・病後児保育
 [保育幼稚園課] 1,478万円

仕事などの理由で、病気の子ども(乳幼児から小学校6年生まで)の世話ができない保護者に代わって、東温市又は松山市の専用施設で一時的に預かれる体制を整えています。

[31]延長保育への支援
 [保育幼稚園課] 317万円

保育認定を受けた児童について、通常の利用日(時間帯)以外に保育を実施する事業者に対して、必要な支援を行います。

[32]多子世帯の保育料軽減
 [保育幼稚園課] 168万円

東温市独自の事業として、年齢にかかわらず最長の子どもから数えて、第3子以降の就園児童の保育料について月額5,000円を限度に免除します。

(保育料が無償の子どもは適用外)

[33] 保育所施設の改修

[保育幼稚園課]

1,746万円

令和6年度は、南吉井保育所及びび川内保育園の保育室の古くなったエアコンの更新及び南吉井第二保育所2階ベランダへの庇屋根設置工事を実施します。



[34] ひとり親家庭の学習支援

[社会福祉課]

40万円

ひとり親家庭の児童の学習への意識と学力の向上を図るため、大学生や社会人等のボランティアによる学習支援を行います。

[35] 婚活への支援

[保育幼稚園課]

総合戦略

88万円

少子化の要因の一つである未婚化・晩婚化に対応するため、独身者を対象とした婚活相談会、婚活イベント等を開催し、意識の啓発や出会いの場を創出します。

6 社会保障の充実

[36] 生活困窮者の自立相談支援

[社会福祉課]

2,157万円

生活に困っていて、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方（生活困窮者）が生活保護に陥らないよう、その前の段階で早く自立できるように、専門の支援員が相談に応じ、支援していきます。

[37] 生活困窮者の保護

[社会福祉課]

4億4,772万円

生活困窮者に対して、その困窮する程度に応じて必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長、支援します。

[38] 国民健康保険高額療養費の貸付

[市民課]

50万円

国民健康保険に加入されている方が、医療機関への自己負担額が高額なために支払いが困難な場合、後日支給されることとなる高額療養費の90%相当額を限度に貸付を行います。

II 安全で快適な社会基盤のまち

1 安全・安心な都市基盤の整備

[39] 都市計画マスタープランの改定

総合戦略

[都市整備課]

570万円

令和4年度から6年度までの3か年で、今後、約20年間の東温市の都市計画（土地利用）の構想を策定することとしており、令和6年度は、市民の幅広い意見を反映させるためのパブリックコメントを経て、計画の策定を行います。

[40] 都市空間デジタル基盤の整備

[都市整備課]

2,500万円

3次元のデジタル地図である3D都市モデルを作成します。また、3D都市モデルに様々なデータを重ね、まちの状況の可視化や都市計画による効果のシミュレーションに活用します。

[41] 立地適正化計画の策定

[都市整備課]

1,320万円

立地適正化計画を策定することで、居住機能や都市機能の誘導を図り、人口減少や少子高齢化に対応した持続可能な都市づくりを推進します。令和6年度は、市民の幅広い意見を反映させるためのパブリックコメントを経て、計画の策定を行います。

[42] 道路橋梁の維持補修

[建設課]

1億4,228万円

市内全域の市道の舗装補修や植樹帯の剪定、水やり、除草など、公共土木施設の維持管理を行います。



[43] 市道の改良(前川堤防線)

総合戦略

[建設課]

1億7,202万円

東温スマートインターチェンジ開通後の周辺道路の安全・安心な通行を確保するため、市道前川堤防線の未整備区間（上村大橋取付部から県警機動隊基地まで）を整備します。

令和6年度はみんなの広場付近の拡幅工事を行います。



[44]市道の改良(牛淵西岡線)

[建設課] 4億6,140万円

陸上自衛隊松山駐屯地と国道11号を結ぶ既存の道路は幅員が狭く、安全な通行に支障が生じているため、新たな市道(L=660m)を整備し、地域住民の道路交通の安全・安心を図ります。

令和6年度はL=630mの道路新設工事と橋梁(下部)工を行います。



[45]生活交通バス路線等運行への助成

[都市整備課] 3,063万円

地域住民の生活交通を維持・確保するため、市内の路線バスや予約制乗合タクシーの運行経費に対し助成を行います。



[46]公園の管理

[都市整備課] 8,547万円

市民の憩いの場である重信川かすみの森公園や塩ヶ森ふるさと公園など市内42か所の公園の清掃や除草、植栽管理及び遊具・施設等の維持修繕を行います。



2 良好な住環境づくりの推進

[47]市営住宅の改修

[都市整備課] 6,905万円

市営住宅の長寿命化とライフサイクルコストの縮減を図り、入居者の安全・安心な生活を確保するため、八反地第一団地において、外壁等改修工事を行います。



[48]空き家対策の推進

[都市整備課] 496万円

空き家等に関する苦情や相談などを受け付け、適正管理や利活用に向けた情報提供や指導を行います。

また、倒壊すると前面道路を塞ぎ防災上危険な空き家等について、解体費用の一部を助成します。



[49]移住地「とうおん」ブランド創生

総合戦略

[地域活力創出課] 561万円

市の魅力や住みやすさを広く認知してもらうことで「東温市に住んでみたい」、「東温市に住み続けたい」という思いの醸成に向けたシティープロモーションを推進します。



[50]移住コーディネイト

総合戦略

[地域活力創出課] 933万円

「移住定住総合窓口」や「東温市移住・定住支援ポータルサイト」により移住に関する各種相談・情報発信を一元的に行います。

また、東京・大阪等で開催される移住フェアへの出展や、移住視察者向けのアテンドツアーを行います。

[51]空き家有効活用の支援

総合戦略

[地域活力創出課] 403万円

空き家バンクによる有効利用が可能な空き家の情報発信や移住者の受け入れ支援のために、空き家の改修費用等について助成を行います。

[52]お試し移住の促進

総合戦略

[地域活力創出課] 65万円

移住検討者が本市での暮らしを体験できる移住体験住宅を適切に管理・運営し、本市への移住・定住の促進を図ります。



3 環境施策の総合的推進

[53] エコ・キッズ等の支援

[環境保全課]

総合戦略

170万円

深刻化する地球温暖化を背景に環境意識の高い子どもを育成する取り組みとして、就園前の幼児と保護者を対象にした自然観察会「とことこクラブ」及び企業・大学等から環境分野の専門家を招き、市内の小学校5年生及び中学生を対象とした「とうおんe-program」を実施します。



[54] 地球温暖化対策

機器設置の補助

[環境保全課]

総合戦略

1,000万円

地球温暖化対策と防災機能強化のために、家庭用のリチウムイオン蓄電池、燃料電池、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス、クリーンエネルギー自動車（EV）を設置する市民に対して補助を行います。

- ◇家庭用リチウムイオン蓄電池・家庭用燃料電池1基につき10万円を補助
- ◇ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス1件につき20万円を補助
- ◇クリーンエネルギー自動車1台につき10万円を補助

[55] ごみの収集

[環境保全課]

4億8,227万円

家庭から排出される一般廃棄物（燃やすごみ・資源ごみ・粗大ごみ）を分別し、関係法令に定められた一般廃棄物処理基準を遵守した上で運搬し、ごみの性状により、焼却・リサイクル・埋立処理を適正に行います。

【令和6年度数値目標】

- ◇1人1日当たりの家庭ごみ排出量：553g
 - ◇リサイクル率：15.0%
- *東温市一般廃棄物処理基本計画による



[56] 美しいまちづくりの推進

[環境保全課]

40万円

市民ボランティアによる「美しいまちづくりサポーター支援事業」や「河川美化事業」により美しいまちづくりを目指します。

また、「植物による温暖化対策プロジェクト」として、家庭等において、ゴーヤやアサガオなどの植え付けによる「緑のカーテン」の普及を推進します。

4 上下水道等の整備

[57] 合併処理浄化槽設置への助成

[環境保全課]

3,256万円

河川、湖沼、海の汚れは、家庭から未処理のまま流される生活排水の汚れが主な原因となっています。

生活排水の汚れから河川を守るためには、下水道や合併処理浄化槽などで生活排水の汚れを処理し、きれいに浄化してから流す必要があるため、合併処理浄化槽を設置する方に補助を行います。

個人設置者に対して、新築の場合30～50万円程度の補助を行います。

単独浄化槽または汲み取り便槽からの設置替えについては、配管工事費30万円、撤去費9万円を追加補助します。



5 消防体制と防災・減災対策の充実

[58] 防災訓練の実施

[危機管理課]

208万円

市の防災力を向上させ災害時の人的・物的被害の軽減を図ることを目的として、各種訓練を実施します。



[59] 避難所整備の強化

[危機管理課]

6,145万円

近い将来に発生が危惧されている南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、必要な資機材や防災倉庫について、早急な整備を図ります。

また、指定避難所となっている体育館への空調設備設置や飲料水確保のための耐震性貯水槽設置等に係る実施設計を行います。



[60] 消防団施設の整備

[消防本部（総務予防課）]

4,810万円

消防団施設（ポンプ蔵置所・詰所）の計画的な更新を行い、災害対応力と地域防災力の強化を図ります。

令和6年度は、牛湫消防団詰所の改築工事を行います。



[61] 松山圏域消防指令センターの整備

[消防本部（警防課）]

1億9,373万円

令和6年4月1日から松山圏域3市2町（松山市・伊予市・東温市・松前町・砥部町）で、運用を開始する松山圏域消防指令センターの消防救急デジタル無線の更新整備を行います。



[62] 自主防災組織の育成

[危機管理課]

194万円

地域の方々が自助・共助を基本に自発的に防災活動を行う「自主防災組織」の組織力の向上と地域防災力の向上を図るため、組織が行う地域防災活動や備蓄品、資機材の購入に係る経費の一部を助成します。

また、防災士の資格取得に必要な経費を助成します。



6 防犯・消費生活

・交通安全対策の充実

[63] 地区防犯灯設置への助成

[危機管理課]

309万円

防犯対策として防犯灯の新規設置または蛍光灯からLEDへの更新等を行う地区に対し、その費用の一部を助成します。



[64] 運転免許自主返納サポート

[危機管理課]

94万円

高齢者の交通事故の減少を図ることを目的に運転に不安を持つ高齢者の運転免許証の自主返納を促すため、65歳以上の運転免許返納者に対して、乗車券等を交付します。



[65] 交通安全施設の整備

[建設課]

1,316万円

カーブミラーやガードレールなどの交通安全施設の整備を進め、市民が安全・安心に暮らせる生活環境の整備を行います。



Ⅲ 創造性と活力に満ちた 元気産業のまち

1 農林業の振興

[66] 人・農地プラン支援 総合戦略
[農林振興課] **2,154万円**

地域での話し合いにより、目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する「地域計画（旧人・農地プラン）」を作成します。

また、経営の不安定な就農直後の新規就農者に対して、経営を確立するための資金を交付することで、地域農業の体質強化を図ります。

**[67] 農業振興地域
整備計画の改定** 総合戦略
[農林振興課] **373万円**

市における農業の振興を図るべき地域を明らかにすることにより、土地の農業上の有効利用と農業近代化のための施策を総合的かつ計画的に推進し、農業の健全な発展を図ることを目的に農業振興地域整備計画を改定します。

[68] 有害鳥獣捕獲事業
[農林振興課] **2,310万円**

農作物等に被害をもたらす猿・猪・鹿・ハクビシン・タヌキ・キツネ・カラス・カワウなどの有害鳥獣から耕作地、山林等を守るため、侵入を防止する柵等の設置費用や有害鳥獣の捕獲に対して助成を行います。

また、有害鳥獣の捕獲に必要となる狩猟免許の新規取得者に対し、取得費用の一部を支援します。

[69] 中山間地域等直接支払事業
[農林振興課] **9,552万円**

農業生産条件の不利な中山間地域において、農用地を維持・管理していくための取り決めに基づいて農業生産活動等を行う集落に対し、国・県と共同で支援します。

[70] 土地改良事業への助成（市単独）
[農林振興課] **1,860万円**

各土地改良区（自治区）が行う農道改良や農道舗装、水路改修などの土地改良事業に対して助成します。



[71] 多面的機能支払交付金事業
[農林振興課] **6,409万円**

地域住民等が一体となって、農地・農業用水等の資源の保全管理や、水路・農道等の補修・更新などを行う活動を国・県と共同で支援します。

[72] 自伐型林業推進事業 総合戦略
[農林振興課] **100万円**

森林の経営や施業を自らが行う低投資、低コストの自伐型林業推進のため、講演会及び講習会を行います。



[73] 林道の改良
[農林振興課] **3,105万円**

市が管理している林道上林河之内線の道路改良工事を行い、車両等の通行の安全確保や林業作業の効率化を確保します。



2 商工業の振興

**[74] 中小零細企業の取組み
への助成** 総合戦略
[地域活力創出課] **700万円**

中小零細企業の発展を目指して、商品開発や、人材確保、労働環境整備、事業承継など、中小零細企業が取り組む11区分の事業に対して補助金を交付し支援します。

◇補助率 1/2以内

◇限度額 補助メニュー毎に上限額を設定

**[75] 中小零細企業販路
拡大に向けたマッチング** 総合戦略
[地域活力創出課] **15万円**

百貨店、スーパー、大手流通等のバイヤーが、買い手企業としてブースを構え、中予地域3市3町の事業所が自社製品等を売り込める逆商談会を開催します。



[76] SAKURA select創出事業 総合戦略
[地域活力創出課] **1,403万円**

“東温らしさ”をコンセプトとした商品やサービスなどを「SAKURA select」として、東温市さくらの湯観光物産センターを拠点に、商品開発や情報発信、販路開拓を行います。

また、地域活性化起業人制度を利用し、民間企業の社員を受け入れ、販路開拓や商品開発に取り組みます。

**[77] 愛媛大学等と連携した
とうおん健康医療創生事業** 総合戦略
[地域活力創出課] 55万円

愛媛大学医学部を中心とした愛媛大学と市内中小零細企業が連携して「ものづくり産業の創生」と「ヘルスケア産業の創生」を目指します。

**[78] 愛媛大学地域協働
センター事業** 総合戦略
[地域活力創出課] 200万円

中小零細企業の発展や地域経済の活性化に向けて、愛媛大学地域協働センター中予東温を拠点に実施する連携事業（研究）に対して補助を行います。

- ◇補助率
10/10以内（上限50万円）
- ◇対象者
愛媛大学の教員等



**[82] 家族で楽しむ
ほっちょ市の開催** 総合戦略
[地域活力創出課] 356万円

市内事業者や県内外の交流市町と連携した特色ある観光・物産展である「家族で楽しむほっちょ市」を年間を通じて開催します。

- ◇開催場所
・さくらの湯観光物産センター
・ふるさと交流館「さくらの湯」
- ◇開催月（予定）
令和6年4月、7月、11月、令和7年1月



3 観光・物産の振興

[79] 観光物産協会への助成 総合戦略
[地域活力創出課] 1,427万円

市の観光の活性化やPRを推進するため、市観光物産協会が実施している観光資源の調査・整備や観光地の美化活動、観光パンフレットの作成、市内産品の紹介・周知・販売等の事業に対して助成します。

[80] ふるさと交流館さくらの湯運営管理
[地域活力創出課] 6,434万円

ふるさと交流館「さくらの湯」の維持管理経費です。
今年度は、設備の修繕、源泉槽更新設計委託業務、自動券売機購入などを行います。

◇指定管理者：株式会社創裕

**[81] さくらの湯観光物産センター
運営管理**
[地域活力創出課] 861万円

さくらの湯観光物産センターの維持管理経費です。

◇指定管理者
(一社) 東温市観光物産協会



[83] とうおん魅力発信事業
[地域活力創出課] 364万円

市イメージキャラクター「いのとん」を中心として、積極的な観光PR等を展開することにより、広く市の魅力発信を行います。



4 雇用・勤労者福祉の充実

[84] 雇用創出奨励金の支給 総合戦略
[地域活力創出課] 1,000万円

市内に工場等を新たに立地し、市内在住者を新たに対象労働者として12か月を超えて継続雇用する企業に対して補助を行います。

- ◇補助金：500千円/人（12か月分）
※補助金額、上限人数を拡充

[85] 雇用促進に向けた支援
[地域活力創出課] 71万円

中小零細企業における雇用の促進を目指して、県内の大学や専門学校、高等学校などで、中小零細企業が自社のPRや交流が図れるシンポジウム等を開催するとともに、中小零細企業の紹介冊子を作成します。

◇開催件数：3回

IV 心豊かに学びあう 文化創造のまち

1 学校教育の充実

[86] 新入学生へのヘルメット無償配布
[学校教育課] 124万円

入学記念品として、中学校新入生に自転車用ヘルメットを贈呈し、自転車事故に対する安全対策を図るとともに、安心・安全なまちづくりを目指します。

[87] 学校施設大規模改修
[学校教育課] 17億1,446万円

老朽化した学校施設を改修するため、長寿命化等調査や実施設計を行います。

また、長寿命化改修工事や大規模改修工事等を行います。



[88] 国際理解の推進
[学校教育課] 26万円

外国語を使ったゲームや料理等を通して外国人講師と交流し、児童生徒が外国の文化に触れる機会を作ることで、国際理解教育を進めます。

[89] 特色ある学校づくりへの助成
[学校教育課] 127万円

市内小中学校において地域の特性を生かした体験型のふるさと教育を行うことにより、教科書だけでは学べない児童生徒の豊かな感性を育て、社会的な人間性を育みます。

[90] 演劇指導等アウトリーチ
[学校教育課] 41万円

坊っちゃん劇場と市内小中学校が交流し、自己表現力の育成や効果的な情操教育を推進します。

[91] 特別支援教育
[学校教育課] 1億2,139万円

小中学校に生活支援員を配置し、配慮が必要な子どもの相談活動や教育介助など学校生活の支援を行います。

[92] 学校ICTの整備
[学校教育課] 1億1,344万円

GIGAスクール構想により導入した児童生徒1人1台端末の活用を推進するため、ICT支援員の配置や、授業支援システムの導入などを行います。

また、情報通信技術（ICT）により校務の情報化を推進し、教職員の校務の効率化、負担軽減を図ります。

[93] 学校給食センターの運営
[学校給食センター] 1億5,550万円

安全・安心な給食を提供するため、施設・設備の改修・修繕などを実施し、センターの適切な管理運営に努めます。

また、地場産給食・食育推進事業では、市内生産者と連携を図り、市産農産物の積極的な活用や、子どもたちの食育活動の推進、市民の方々への理解促進に努めます。

2 青少年の健全育成

[94] 適応指導教室運営事業
[学校教育課] 792万円

適応指導教室「ひだまり」では、学校に行きたくても行くことができない児童生徒に対して基本的な生活習慣の改善や自立心・協調性を育て、社会的に自立できるように教育相談や学習支援等に取り組みます。

[95] 青少年補導事業
[学校教育課] 464万円

健全な青少年を育成するため、補導センターに2名の職員を常時配置し、相談活動を行うとともに補導委員と街頭補導、環境浄化活動等に取り組みます。



**[96] 地域ぐるみで育む
えひめっ子未来創造事業**
[生涯学習課] 506万円

総合戦略

未来を担う子どもたちの成長を支え、心身ともに健康で豊かな未来に希望を持った人間へと成長できるよう、土曜教育活動、放課後子ども教室、地域学校協働活動などの事業を、学校・家庭・地域とが連携協働し、それぞれの実情に応じて実施していきます。



3 生涯学習社会の推進

[97]各種講座の開催

[生涯学習課]

22万円

日々変化する時代や社会において必要な知識や技術を学習できるよう「東温カレッジ」「地区婦人学級」「さくら講座」を開設し、年齢にとらわれることなく学習できるよう、その機会を提供します。

[98]大人と子どものふれあい広場

[生涯学習課]

19万円

保護者と子どもと一緒に参加できる体験活動を通じて、地域の自然・文化を再認識できるきっかけづくりとなる講座を開催します。



[99]図書館本館照明設備のLED化

[生涯学習課]

1,345万円

施設の照明設備の老朽化が進み、電気代の高騰や蛍光灯器具が生産終了しているため、既存の照明設備をLED器具へ更新します。これにより、電気代や維持管理費用の削減を図ります。令和6年度は3階と4階の照明をLED化します。



4 文化・スポーツの推進

[100]分館活動事業への助成

[生涯学習課]

541万円

地域における教育力の向上を図るため、市内37分館がそれぞれに取り組む「環境美化活動事業」「異世代・家族間交流活動事業」「人の輪づくり・人材育成活動事業」「地域課題活動事業」「歴史伝承活動事業」「健康づくり活動事業」に対して助成します。

[101]各種スポーツ大会の開催

[生涯学習課]

221万円

各分館対抗で、バレーボール・ソフトボール、三世代交流スポーツ（クロッカー・グラウンドゴルフ）の大会を開催します。大会を通じて、地域住民の融和や親睦を図ることが期待できます。

また、参加チームが減少傾向にあるため、参加できる対象者の拡大を検討します。

◇令和6年度日程

7月7日（日）バレーボール大会

9月1日（日）ソフトボール大会

11月23日（土・祝）三世代交流スポーツ大会



[102]愛媛プロスポーツ応援事業

[生涯学習課]

49万円

愛媛県のプロスポーツチームである愛媛FC、愛媛マンダリンパイレーツ、愛媛オレンジバイキングス、FC今治について、東温市を挙げて応援します。

また、プロ選手と触れ合う場を作ることで、スポーツへの興味関心を高められるようにします。

◇令和6年8月3日（土）愛媛FC東温市の日



[103]川内体育センター

多目的広場の整備

[生涯学習課]

1,990万円

長年利用を停止している川内庭球場を有効活用するため、川内体育センター利用客や地域住民の方々が気軽に利用できるよう整備します。



V みんなでつくる 協働・自立のまち

1 人権尊重のまちづくりの推進

[104] 人権対策協議会等への助成

[社会福祉課][生涯学習課]

835万円

人権尊重のまちづくりを進めるため、市人権対策協議会を通じて、差別のない人権社会の構築を図る活動に対して助成します。

また、同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決を目指し、人権教育の充実と啓発活動の推進に取り組んでいる市人権教育協議会に対して助成します。



2 男女共同参画社会の形成

[105] 男女共同参画社会の推進

[総務課]

総合戦

17万円

性別にとらわれることなく、個性と能力を發揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて講演会や研修会を開催するなど啓発を図ります。



3 地域コミュニティの育成

[106] コミュニティ施設整備への助成

[総務課]

755万円

地域の発展や地域活動の活性化を図るため、活動の拠点となっている集会所の整備や、地区が管理する公園等の遊具及び放送設備の新設・修繕に要する経費等について助成します。



[107] 地域おこし協力隊の導入

総合戦

[地域活力創出課]

2,890万円

まちづくりの新たな担い手として都市部から「地域おこし協力隊」を誘致し、委嘱します。隊員は「中山間地域」「アート・ヴィレッジ構想」「空き家」のそれぞれのミッションにおける協力活動を行いながら、任期後の地域への定着・定住を目指します。



4 市民と行政との協働の

まちづくりの推進

[108] 広報とうおんの発行

[総務課]

1,183万円

市役所からのお知らせなど様々な情報を市民の方に分かりやすく伝えるため、「広報とうおん」を発行（毎月1回）します。



[109] タウンミーティング

総合戦略

の開催

[企画政策課]

72万円

市民一人ひとりの声を大切にするまちづくりを推進するため、市内35行政区の地域住民を対象とする「行政区別タウンミーティング」や子ども・若者・女性・高齢者などを対象にした「世代別ミーティング」を開催します。

市長や職員が市民の方々との意見交換を通じて、それぞれの地域や世代が抱える課題を把握し、市政運営に反映していきます。



[110] 多世代交流拠点施設 総合戦略
運営管理
 [地域活力創出課] **447万円**

多世代交流拠点施設「横河原ぷらっとHOME」の利用を促進し、将来的な地域の賑わい再生・交流人口の拡大に繋げていくため、施設の適切な維持管理を行うとともに、市民が主体となって幅広い活動が展開されるよう、効率的な運営を図ります。



[111] 東温アートヴィレッジ 総合戦略
センター運営管理
 [地域活力創出課] **400万円**

「アート・ヴィレッジとうおん構想」の核となる拠点施設「東温アートヴィレッジセンター」の運営を行い、文化芸術を通じた交流人口の拡大、関連産業の創出及び人材の育成を図ります。

◇指定管理者
 共同事業体「アートヴィレッジとうおん」



5 自立した自治体経営の推進

[112] ふるさと納税の推進
 [総務課] **1,656万円**

東温市へのふるさと納税による寄附を募集するため、ポータルサイトの掲載や特産品（返礼品）の送付などを行っています。

[113] 各種証明のコンビニ交付サービス
 [市民課] **755万円**

マイナンバーカードを利用してコンビニエンスストアで住民票や戸籍・税証明等を取得することができる「各種証明書のコンビニ交付サービス」を実施しています。

市民の皆様の利便性の向上にむけ、マイナンバーカードの普及促進に努めます。

[114] DX・デジタル化の推進 総合戦略
 [企画政策課] **686万円**

「愛媛県デジタル総合戦略」や「東温市デジタル化マスタープラン」に基づいて、DX（デジタルトランスフォーメーション）やデジタル化を推進します。

オンライン会議やAI（人工知能）、チャットツールを活用した行政事務の効率化、愛媛県と県内市町での外部DX人材の活用やシステム共同利用による行政手続のオンライン化に取り組みます。



[市民課]

健康でいきいきとした生活を送ることは、みんなの願いです。しかし病気やケガは、突然におそってくるものが多いものです。

そのような時、誰でも安心して医療機関で医療が受けられるよう、お互いに助け合う制度が国民健康保険です。

国民健康保険の財源には、県からの補助金や、加入者に納めていただく国民健康保険税が充てられています。

平成30年度から、県と市町が一体となって国保を運営しており、事務の効率化や標準化等の推進と、制度の安定化を目指します。

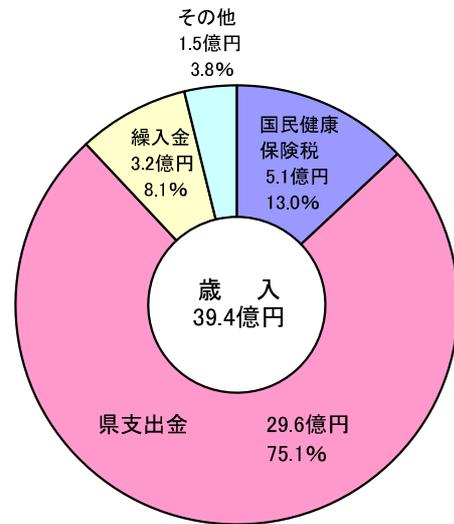


〈主な財源〉

◇国民健康保険税	5億 940万円
◇県支出金	29億5,727万円
◇一般会計繰入金	3億2,271万円

〈主な支出の内容〉

◇医療費の保険者負担	24億9,080万円
病院で診療を受けたとき、医療費の約7割を負担します。 (医療費の自己負担分を除いた額を負担)	
◇高額療養費を支給	4億 128万円
医療費の自己負担額が一定額を超えたとき、その超えた額を支給します。	
◇出産育児一時金を支給	1,100万円
子どもが生まれたときは、出産育児一時金として50万円を支給します。	
◇葬祭費を支給	189万円
加入者が亡くなったときは、葬祭を行った人に3万円を支給します。	
◇国保事業納付金	8億7,347万円
国民健康保険事業を運営するために、愛媛県内の市町が県へ納付金を支払います。	
◇保健事業の実施	4,191万円
生活習慣病を予防するための特定健診・特定保健指導や、その他病気を予防する事業を行います。	



〈東温市国民健康保険税〉

区 分		令和6年度
医療費分	①所得割	9.5%
	②均等割 1人 (年間)	26,000円
	③平等割 1世帯 (年間)	18,200円
	課税限度額 1世帯 (年間)	65万円
後期高齢者 支援金等分	①所得割	3.0%
	②均等割 1人 (年間)	8,500円
	③平等割 1世帯 (年間)	6,000円
	課税限度額 1世帯 (年間)	24万円
介護 納付金分 ※40～64歳	①所得割	2.8%
	②均等割 1人 (年間)	8,700円
	③平等割 1世帯 (年間)	4,500円
	課税限度額 1世帯 (年間)	17万円

後期高齢者医療 [特別会計]

5億9,600万円

[市民課]

75歳以上（一定の障がいがあると認められたときは65歳以上）の方の医療制度です。

高齢者と現役世代の負担を明確にし、社会全体で高齢者の医療費を支え合うために創設された制度であり、「愛媛県後期高齢者医療広域連合」が保険者となって運営しています。

市では、各種申請書・届出書の受付や保険証の送付、広域連合が決定した保険料の徴収や納付相談などを行っています。

〈主な支出の内容〉

◇後期高齢者医療 広域連合納付金	5億8,545万円
---------------------	-----------

〈後期高齢者医療保険料〉(令和6年度一人当たり年額)

保険料 (10円未満切捨) 限度額 73万円 (※1)	=	均等割額 51,930円	+	所得割額 [基礎控除後の総所得金額等] ×所得割率 10.16%(※2)
--------------------------------------	---	-----------------	---	--

(※1)令和6年度に新たに75歳に到達する方は、限度額80万円です。
(※2)基礎控除後の総所得金額等が58万円以下の方は、9.42%です。

〈均等割額の軽減〉

対象者の所得要件 (世帯主及び世帯の被保険者全員の軽減判定所得の合計額)	軽減割合
43万円+10万円×(給与・年金所得者の数-1)以下	7割
43万円+29.5万円×(世帯の被保険者数) +10万円×(給与・年金所得者の数-1)以下	5割
43万円+54.5万円×(世帯の被保険者数) +10万円×(給与・年金所得者の数-1)以下	2割

介護保険 [特別会計]

43億600万円

[長寿介護課]

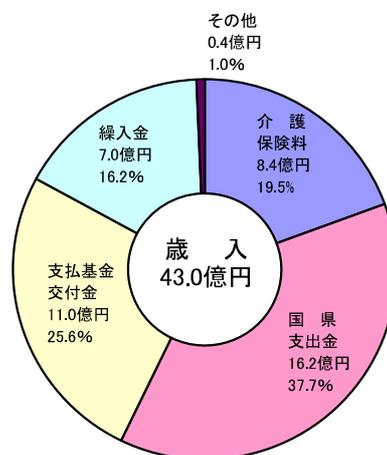
介護保険は、介護が必要となった場合に、できる限り自立した日常生活が送れるよう、必要な介護サービスを総合的・一体的に提供する仕組みで、市が運営し、40歳以上の方が加入して公平に制度を支えています。

介護保険の財源は、65歳以上の方にご負担いただく保険料、国県支出金、支払基金交付金（40～64歳の方にご負担いただく保険料）などが充てられています。

また、重症化予防を目的に、地域包括支援センター等に委託し、介護予防事業を行っています。

〈主な財源〉

◇介護保険料	8億4,098万円
◇国県支出金	16億2,031万円
◇支払基金交付金	11億81万円
◇一般会計繰入金	6億9,634万円



〈主な支出の内容〉

◇居宅サービス給付費	16億1,202万円
ホームヘルパーが居宅を訪問して支援を行う訪問サービス、デイサービスセンターに通う通所サービス、短期間施設に泊まって介護を受けるサービスなどがあります。	
◇地域密着型サービス給付費	6億7,582万円
住み慣れた地域での生活を支えるためのサービスで、グループホームなどで日常生活の介助を受けられます。	
◇施設サービス給付費	12億2,911万円
介護保険施設（介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療院）に入所し、それぞれの施設の機能に応じたサービスが受けられます。	
◇福祉用具購入費・住宅改修費	1,700万円
入浴や排泄に用いる福祉用具の購入費用、また、手すりの取り付け等の住宅改修費用の一部を支給します。	
◇地域支援事業費	2億1,512万円
認知機能低下や筋力低下を予防するため、介護予防事業（脳トレーニング、運動指導など）の実施、また、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるように配食サービス、相談事業等を行います。	

(所得段階別介護保険料)

所得段階	区分	保険料 (年額)
1	世帯全員が住民税非課税 生活保護受給者等 年金収入等80万円以下	24,900円
2	世帯全員が住民税非課税 年金収入等80万円超120万円以下	42,300円
3	世帯全員が住民税非課税 年金収入等120万円超	59,800円
4	本人非課税で世帯内に課税者がいる 年金収入等80万円以下	78,600円
5	本人非課税で世帯内に課税者がいる 年金収入等80万円超	87,300円
6	本人が住民税課税 合計所得金額120万円未満	104,800円
7	本人が住民税課税 合計所得金額120万円以上210万円未満	113,500円
8	本人が住民税課税 合計所得金額210万円以上320万円未満	131,000円
9	本人が住民税課税 合計所得金額320万円以上420万円未満	148,400円
10	本人が住民税課税 合計所得金額420万円以上520万円未満	165,900円
11	本人が住民税課税 合計所得金額520万円以上620万円未満	183,300円
12	本人が住民税課税 合計所得金額620万円以上720万円未満	200,800円
13	本人が住民税課税 合計所得金額720万円以上	209,500円

表中の「年金収入等」とは、「合計所得金額(年金収入に係る所得は除く)+課税年金収入額」のことを指します。

田窪第2工業団地[特別会計]

12億3,270万円

[都市整備課]

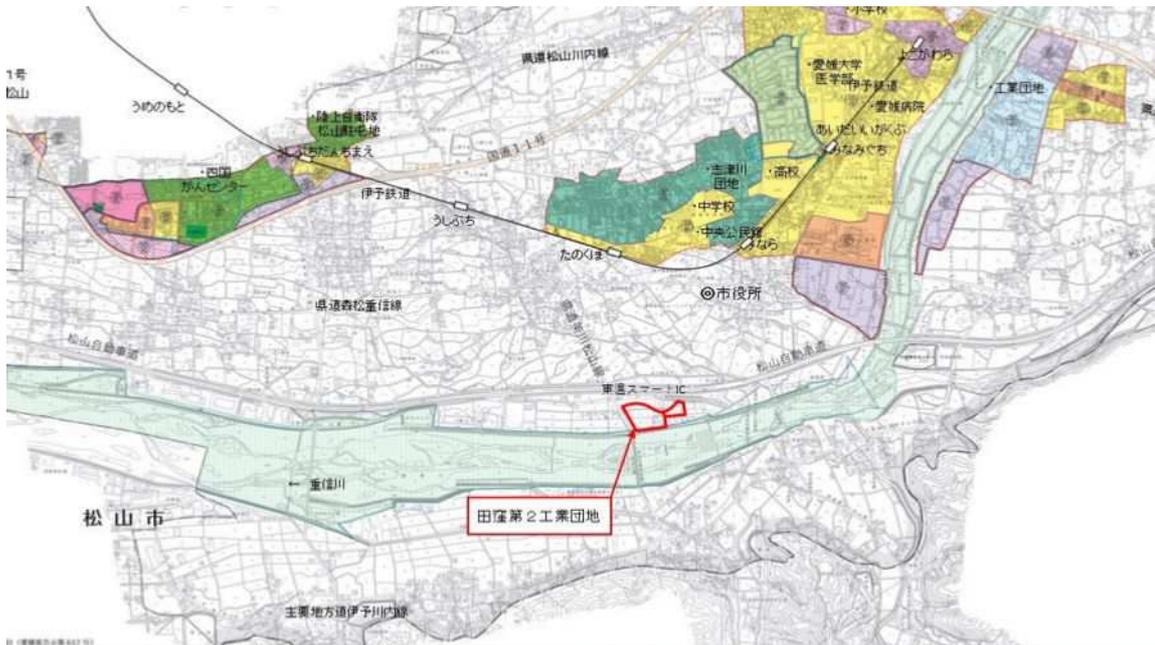
市では、持続可能な地域社会づくりを目標に、東温市で働き生活する人の増加や、その波及効果による地域経済の活性化を目的とした工業団地の整備を進めています。

田窪第2工業団地は東温スマートインターチェンジの南側に位置しています。

令和4年度から工事に着手しており、令和6年度に完成します。

〈令和6年度の主な事業〉

◇工事費	A=3.2ha	1億3,260万円	◇補償金	電柱移転	140万円
◇償還金	長期償還金元金	9億5,670万円			



吉久工業団地[特別会計]

5億2,210万円

[都市整備課]

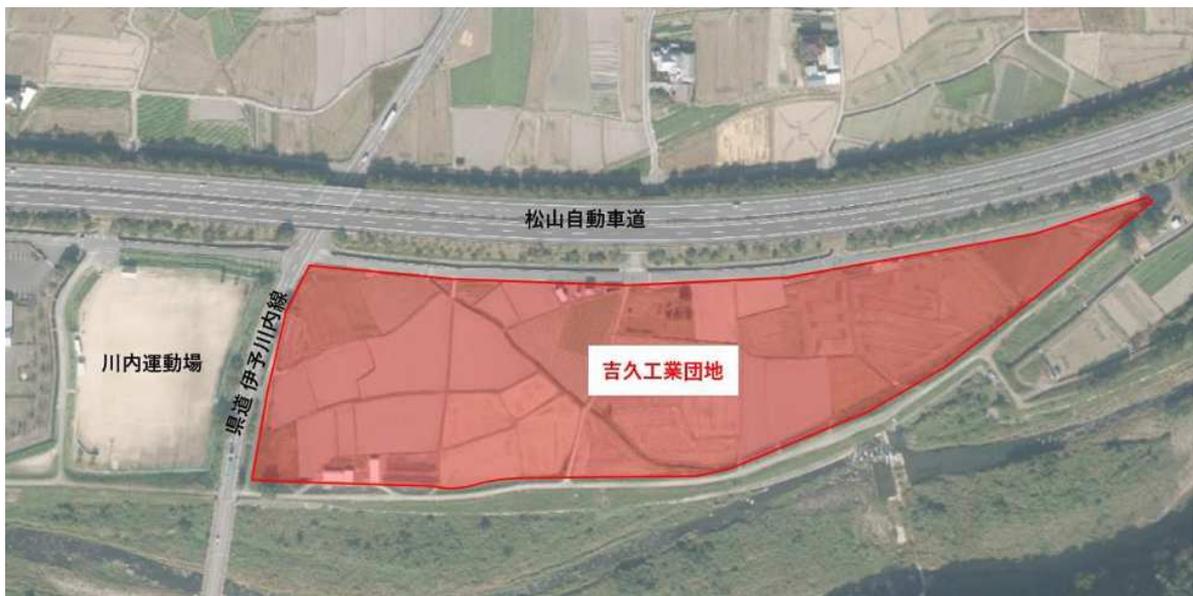
市では、持続可能な地域社会づくりを目標に、東温市で働き生活する人の増加や、その波及効果による地域経済の活性化を目的とした工業団地の整備を進めています。
吉久工業団地は、川内運動場の東側で、松山自動車道と表川に挟まれた場所に位置しています。
令和6年度は、道路拡幅工事や敷地造成工事を予定しています。

(令和6年度の主な事業)

◇工事費	A=4.2ha	2億5,990万円	◇補償金	電柱移転	990万円
◇負担金	水道施設工事	2億3,013万円			



【吉久工業団地周辺の航空写真】



水道事業 [企業会計]

19億3,800万円

[上下水道課]

“水道”は、私たちの生活に欠かせないライフラインです。
市では、各家庭に安全な水を安定供給するため、水道施設の耐震化と更新や維持管理に取り組んでいます。

〈令和6年度の主な事業〉		【資本的支出】	
【収益的支出】		◇ アセットマネジメント事業	1億3,580万円
◇ 原水及び浄水費	2億4,624万円	◇ 水源地移設工事	2億2,100万円
◇ 減価償却費	4億3,754万円	◇ 企業債元金	5億2,108万円
◇ 企業債利子	1億2,829万円		



【浄水場（膜ろ過施設）】



【管路更新工事（アセットマネジメント事業）】

収益的収支（水道事業を運営するために要する経費と財源）

項目	予算額（税込）	割合	説明
収入	8億5,090万円	100.0%	
水道料金	6億1,875万円	72.7%	使用水量に応じて使用者からお支払いいただく料金
一般会計からの負担金	7,719万円	9.1%	収益的支出に対し、一般会計が負担する費用
長期前受金戻入	1億4,367万円	16.9%	建設費への補助金を耐用年数で振り分けたもの
その他	1,129万円	1.3%	
支出	9億8,910万円	100.0%	
原水及び浄水費	2億4,624万円	24.9%	水源地や浄水施設の運転・維持管理にかかる費用
配水及び給水費	4,568万円	4.6%	水道管の維持管理にかかる費用
総係費	7,385万円	7.5%	水道事務にかかる費用（人件費を含む）
減価償却費	4億3,754万円	44.2%	建設費を耐用年数で振り分けた費用
企業債利子償還金	1億2,829万円	13.0%	借入金に対する利子返済額
その他	5,751万円	5.8%	
収入 - 支出	△1億3,820万円		

資本的収支（水道の施設をつくるために要する経費と財源）

項目	予算額（税込）	割合	説明
収入	6億800万円	100.0%	
企業債（借入金）	5,380万円	8.8%	建設費の財源として国などから借り入れる額
国庫補助金	1,250万円	2.1%	建設費の財源として国から交付される補助金
工事負担金	2億5,261万円	41.5%	水道施設の移設に対する原因者負担の費用
一般会計からの出資金	2億8,298万円	46.5%	資本的支出に対し、一般会計が出資する費用
その他	612万円	1.0%	
支出	9億4,890万円	100.0%	
建設改良費	4億2,782万円	45.1%	水道管や浄水場の建設改良にかかる費用
企業債元金償還金	5億2,108万円	54.9%	借入金に対する元金返済額
収入 - 支出	△3億4,090万円		

下水道事業[企業会計]

19億5,830万円

[上下水道課]

市では、「私たちが使って汚した水は、私たちの責任できれいにしよう」との思いから、公共下水道と農業集落排水の整備や維持管理に取り組んでいます。

〈令和6年度の主な事業〉		【資本的支出】	
◇ 処理場費	3億3,892万円	◇ 汚水管きょ工事	1億7,370万円
◇ 減価償却費	4億7,395万円	◇ スtockマネジメント事業	1億3,000万円
◇ 企業債利子	9,847万円	◇ 企業債元金	5億3,799万円



【重信浄化センター】



【汚水管きょ工事】

収益的収支（下水道事業を運営するために要する経費と財源）

項目	予算額（税込）	割合	説明
収入	12億300万円	100.0%	
使用料収入	5億6,267万円	46.8%	汚水量に応じて使用者からお支払いいただく使用料
一般会計からの負担金	2億599万円	17.1%	収益的支出に対し、一般会計が負担する費用
長期前受金戻入	3億6,513万円	30.4%	建設費への補助金を耐用年数で振り分けたもの
その他	6,922万円	5.8%	
支出	10億1,490万円	100.0%	
処理場費	3億3,892万円	33.4%	処理場の運転・維持管理にかかる費用
総係費	6,760万円	6.7%	下水道事務にかかる費用（人件費を含む）
減価償却費	4億7,395万円	46.7%	建設費を耐用年数で振り分けた費用
企業債利子償還金	9,847万円	9.7%	借入金に対する利子返済額
その他	3,595万円	3.5%	
収入 - 支出	1億8,810万円		

資本的収支（下水道の施設をつくるために要する経費と財源）

項目	予算額（税込）	割合	説明
収入	8億620万円	100.0%	
企業債（借入金）	4億3,560万円	54.0%	建設費の財源として国などから借り入れる額
一般会計からの補助金	2億1,869万円	27.1%	資本的支出に対し、一般会計が補助する費用
国庫補助金	1億3,671万円	17.0%	建設費の財源として国から交付される補助金
その他	1,520万円	1.9%	
支出	9億4,340万円	100.0%	
建設改良費	4億541万円	43.0%	管渠や処理場の建設改良にかかる費用
企業債元金償還金	5億3,799万円	57.0%	借入金に対する元金返済額
収入 - 支出	△1億3,720万円		



EHIME TOON CITY
愛媛県 東温市
財政課

令和6年4月作成